

桧股国有林の概要



・所在地
奈良県吉野郡野迫川村桧股

・位置
桧股国有林は奈良県中西部に位置する野迫川村の中西部に位置し、北側の境界は和歌山県伊都郡かつらぎ町に接しています。

熊野川上流部に位置しており、周辺には高野山・護摩壇山などがあり、標高500mから1,500mの急峻な森林地帯に囲まれています。

林業専用道入口で標高約980m。

水源かん養保安林、高野龍神国定公園に指定されています。

・気象

紀伊半島南部ですが、冬期は寒冷で多量の降雪があります。

・桧股国有林の面積

国有林面積＝120.34ha

(うち 林地面積114.30ha 林地外面積6.04ha)

・森林計画区

北山・十津川森林計画区に属しています。

・林分状況

林地面積の約85%は人工林となっており、林齢が52年生から59年生にかけての林分が約9割を占めています。

・その他

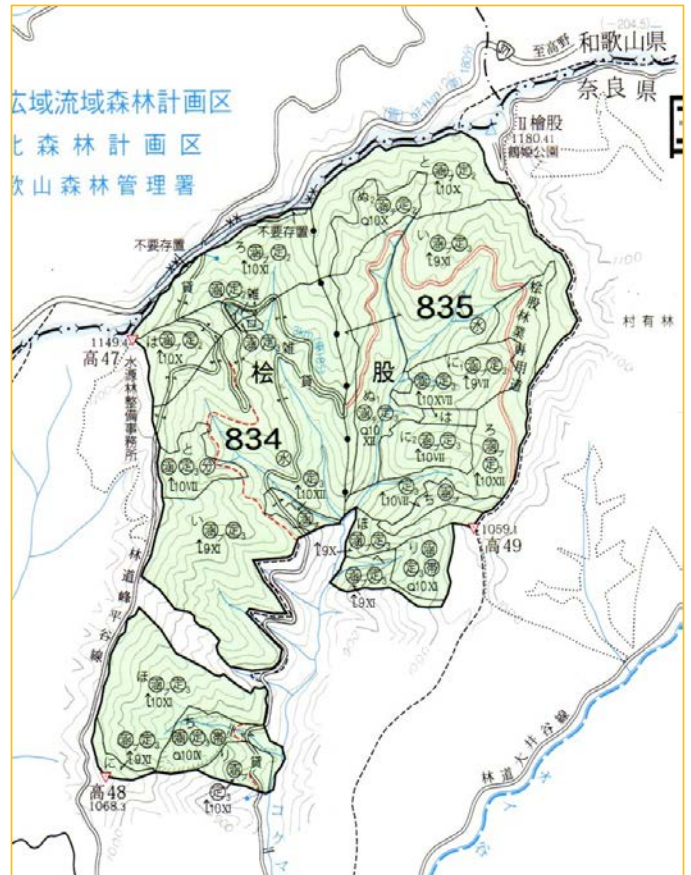
平成27年度に林業専用道 延長1,705mが完成。

単価/m 約61,000円

・今後、主伐及び間伐を予定。

・春日大社式年造替のアカマツ、へら竿の材料になるスズタケ、椎茸栽培用原木のコナラを供給しています。

・県の事業としてシカ緊急捕獲実践事業を実施中で、林業専用道沿いに、くくり罠、箱罠を設置しています。



式年造替用アカマツ（春日大社）



スズタケ（紀州製竿組合）



コナラ（野迫川村森林組合）



シカ緊急捕獲実践事業（奈良県）

